

令和元年度 長野県森林づくり県民税活用事業の概要

森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくため、森林の恩恵を受けている県民全体で支える仕組みとして「長野県森林づくり県民税」が導入されました。平成30年度からの第3期森林税では、引き続き里山の整備を中心としつつ、「森林の多面的な利用及び活用の推進」を用途に加え、市町村や地域の方々との連携を進めながら取組みを進めていきます。

[令和元年度当初予算のポイント]

- 「防災・減災」の観点から、従来の森林の整備に加えてライフライン沿線等の危険木の伐採を推進します。
- 「高速道路沿線」において、松くい虫被害により景観を損ねている森林の優先的な処理を推進します。

[単位:金額(千円)、比率(%)]

事業の区分	事業内容	令和元年度 当初予算	平成30年度 当初予算	前年度比
1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山等の整備		496,150	638,404	77.7
拡充 防災減災のための里山等の整備事業	「防災・減災」の観点から、必要性が高い森林の整備、 危険木の伐採 及び河畔林の整備を推進します。 【一部：建設部事業】	375,600	527,097	71.3
県民協働による里山の整備・利用事業	「里山整備利用地域」における地域住民等の主体的な参画による里山の整備・利用活動を推進します。	112,550	96,907	116.1
地域で進める里山集約化事業	間伐事業実施地の森林所有者の合意形成や所有者の境界を明確化する取組を支援します。	8,000	14,400	55.6
2 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用		64,050	63,090	101.5
地消地産による木の香る暮らしづくり事業	「子供の居場所」の木造・木質化や観光地の県産材公共サインの作成等、県産材利用の取組みを実施します。	42,300	41,340	102.3
薪によるエネルギーの地消地産推進事業	身近な里山の資源である「薪」を継続的に利用する仕組みを構築します。	3,750	3,750	100.0
松くい虫枯損木利活用事業	松くい虫被害材を木質バイオマスエネルギーとして活用する仕組みを構築します。	18,000	18,000	100.0
3 森林づくりに関わる人材の育成		7,911	4,507	175.5
一部新 里山整備利用地域リーダー育成事業	里山を管理・利用する地域活動のコーディネートや技術指導を行う人材や里山を維持管理する人材を育成します。	2,611	2,751	94.9
新 多様な森林体験を促進する人材の育成・活用	森林セラピーガイドの育成等を通じて、森林セラピーの利用を促進し、セラピー基地等の魅力向上に取り組めます。【一部：環境部事業】	4,137	1,756	235.6
新 自然教育・野外教育推進事業	モデル校において自然教育・野外教育プログラムの実践・検証を行い、成果の普及を図ります。【教育委員会事業】	1,163	0	皆増
4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用		119,894	61,245	195.8
森林の教育利用の推進	学校林や「信州やまほいく認定園」のフィールド整備を行い、森林を活用した教育等を取組を支援します。 【一部：県民文化部事業】	23,300	17,875	130.3
まちなかの緑地整備事業	市街地の緑地整備を推進するとともに、整備された緑地での地域住民等による緑育・緑化活動につなげます。【建設部事業】	5,750	4,000	143.8
観光地における景観形成のための森林等の整備	観光地の魅力向上のため、地域の景観に合致した街路樹整備や森林御景観整備を推進します。【一部：建設部事業】	55,000	23,605	233.0
森林セラピー推進支援事業（施設整備支援）	森林セラピー基地の施設整備等を通じて、森林セラピー基地等の魅力向上への取組を推進します。	35,844	15,765	227.4
5 市町村に対する財政調整的視点での支援		90,000	90,000	100.0
森林づくり推進支援金	森林に関する様々な地域課題の解決のための市町村の取組みを支援します。	90,000	90,000	100.0
6 森林づくりへの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証		11,944	12,038	99.2
森林税の普及啓発、評価・検証	森林づくりの広報・普及啓発、企業との連携、税活用事業の評価・検証を行います。	11,944	12,038	99.2
合 計		789,949	869,284	90.9